

基幹労連シニアクラブ・ニュース

基幹労連退職者の会事務局

2017/02/28

第 33 号

退職者連合・政策要求実現院内集会を開催(2/17)

～医療・介護とも患者負担の引き上げと給付の削減～

開会中の第193通常国会の予算審議に合わせて退職者連合は、「社会保障制度に関する2017年春の要求」の実現に向けて、2月16日（木）午前10時から参議院議員会館で産別・関連退連、全国の地方退連事務局長、関東ブロックなど会員300人を集めて院内集会を開きました。基幹労連シニアクラブからは3名が参加しました。

主催者あいさつの中で阿部保吉会長は、「今回の改正の重点は医療・介護ともに患者負担の引き上げと給付の削減であり、これが実行されればその影響は高齢者に集中することになる。更に、介護保険利用者の負担割合では、現役並所得相当に対しては3割負担を新設するとしている。こうした高齢者の負担を求める背景には、審議会等で『高齢者にも応分の負担を求めるべきだ』との主張を反映したものである。しかし、『応能負担』は保険料の水準に反映すべきであって、患者負担や介護の利用者負担に求めるべきではない。」と指摘しました。



また、今後の取り組みについて提起した菅井義夫事務局長も、財務省・財政審が示している改革工程表にもとづく医療・介護制度改革の自身は、高齢者への負担増と給付サービスの削減であり、「財源不足の患者への押し付けに他ならない」とし、根拠となる具体的数字を示しながら政府を厳しく批判しました。

シニアクラブ幹事会を開催(2/16)

今後の運営のあり方について集中議論

シニアクラブの第1回幹事会を2月16日に開催しました。今回の幹事会では、基幹労連中央本部が検討中の「シニアクラブの運営に関する課題と対応方向(案)」について中間的な報告があり、シニアクラブの今後の役員体制、県本部退職者の会の今後の充実に向けてなどのテーマで、集中した議論を行いました。

今後、予定している地方ブロック懇談会の場などを通じて各県本部退職者の会の皆さまとも意見交換をしていく予定です。

地方ブロック懇談会を4～6月に全国で開催予定

(1) 目的

2016年度の活動において、基幹労連退職者の会（シニアクラブ）と県本部退職者の会とのブロック懇談会を開催した。それぞれの県本部退職者の会活動状況の確認や各役員との意見交換、基幹労連が取り組む政策実現活動への具体的な参画対応等について意思疎通および連携を図ることができ一定の成果があった。

今回、第24回参議院議員選挙の総括や今後の組織運営のあり方、組織拡大等について意見交換を行うとともに、基幹労連退職者の会（シニアクラブ）と県本部退職者の会との更なる連携強化を図るため、基幹労連本部との連携のもと地方ブロック懇談会を実施していく。

(2) 開催要領

地域での繋がりを考慮し、複数県本部合同での開催とする。

- 1) 開催時期 2017年4月～6月末を基本とする。
- 2) 開催場所 利便性や集合性に即した開催場所
- 3) 開催時間 2時間程度
- 4) 参加対象 各県本部退職者の会役員および各県本部事務局長
基幹労連退職者の会役員（2名程度）
- 5) 内容 ①基幹労連退職者の会の取り組み報告（中央・各県本部）
②第24回参議院議員選挙総括について
③シニアクラブの今後のあり方について
④各県組織の運営充実・強化について
⑤組織拡大について
⑥その他
- 6) 取り扱い 費用については、前回と同様の考え方とする。

(3) 開催ブロック割の考え方について

開催地域（ブロック）については、現行の基幹労連地方組織地域割りを基本に開催日時・場所を調整する

「幹の会」第5回総会を東京にて開催（3/30）

基幹労連シニアクラブの構成組織で、基幹労連本部役職員経験者と総合諮問会議経験者による「幹の会」の第5回総会が、3月30日（木）に東京都中央区「ハロー貸会議室茅場町」にて開催されます。

幹の会会員は現在93名です。今年度の活動計画では、基幹労連各県本部の退職者組織の拡大と活動の充実に向けて協力するとともに、基幹労連の諸活動を側面的に支援する方針を掲げています。また、本会の今後の運営のあり方について、基幹労連中央本部が提起する「シニアクラブの運営に関する課題と対応方向（案）」を踏まえながら検討を深めます。

会員が所属する各構成組織には、総会の成功に向けて、ご支援ご協力をよろしくお願い致します。

地域からの便り

更なる組織拡大をめざす 福岡県本部退職者の会総会(2/22)

福岡県本部退職者の会は、2月22日(水)に北九州市小倉北区で会員や県本部役員など約40名が出席し第3回総会を開催しました。本総会では、組織拡大や政策研修会の開催等を中心とする活動計画の確認と役員を選出などを行いました。

2014年7月に県本部役員OB等17名の会員で発足した福岡県本部退職者の会は、この1年間昨年の総会で確認した方針に沿って会員拡大に取り組み、構成組織(単組・支部)の三役経験者19名の新規加入を実現し、会員数が36名になりました。引き続き構成組織の協力を得ながら、基幹労連結成以降の「構成組織の三役経験者(対象者:95名)」へ入会の働きかけを行っていくことを確認しました。

役員改選では、宮崎和彦会長(再選)をはじめとする向こう2年間の役員を選出しました。



以上

第10回 連合・ILEC

幸せさがし文化展

どなたでも応募できます!

募集期間 俳句・川柳 — 2017年2月1日(水) ▶ 5月31日(水)
絵画・写真・書道 — 2017年4月1日(土) ▶ 5月31日(水)

- 賞 = 俳句・川柳 — 連合大賞・ILEC大賞 各5万円ほか
絵画・写真・書道 — 連合大賞・ILEC大賞 各10万円ほか
- 主催 = 連合 / (公社)教育文化協会
- お問い合わせ = (公社)教育文化協会 (略称: ILEC)
TEL.03-5295-5421

詳しいことは
幸せさがし文化展

作品募集